

第10回

日本バイオベンチャー大賞

大学発バイオベンチャー協会賞

IDACセラノステイクス株式会社

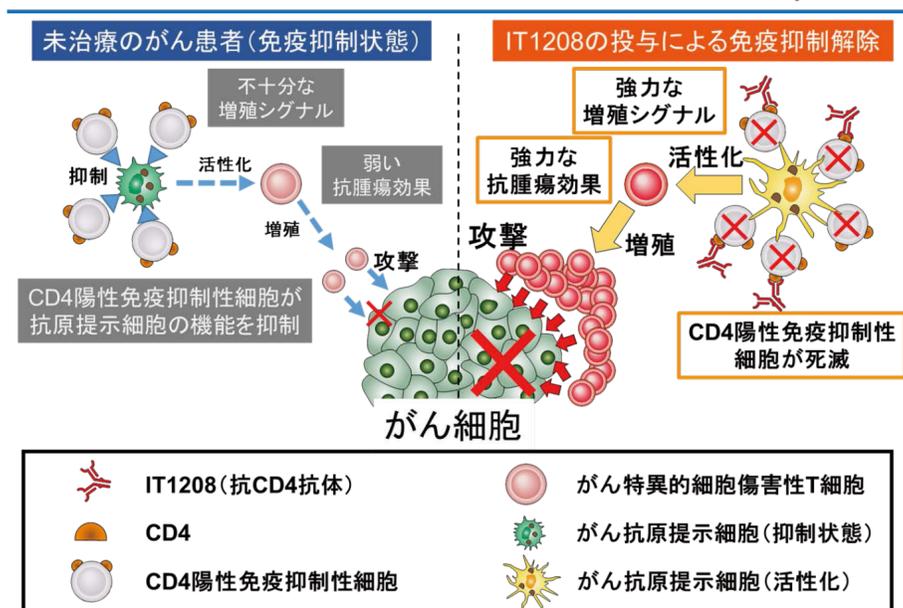
新薬の研究開発を行う東京大学発ベンチャー

白血病や悪性リンパ腫といった血液がんの治療法の一つである骨髄移植は重篤な副作用を伴うことがあるが、東京大学医学部の松島教授らは、免疫系の指令塔であるドナー由来のCD4陽性Tリンパ球を取り除くことができる抗CD4抗体を用いることにより、抗腫瘍効果を維持したまま副作用を抑えることに成功した。この現象を具現化すべく創業し、血液がんから固形がんへと展開を図った。

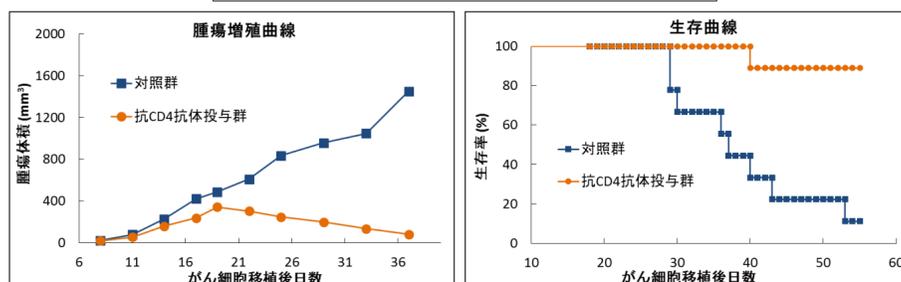
開発の過程でマウスを用いた固形がんモデルでの抗CD4抗体の作用を検討したところ、腎がん、大腸がん、肺がん、メラノーマ等種々のがんの増殖抑制及び退縮効果が見られ、延命効果が明らかになった。更に近年その高い抗腫瘍効果で注目されている抗PD-1抗体等とも強力な相乗効果があることも確認されている。副作用のない革新的な医薬品としての期待が高まる中、AMED革新的がん医療実用化研究事業の支援を受け、人用に開発したヒト化抗CD4抗体(IT1208)の固形がん患者を対象とした臨床試験が始まろうとしている。

今後は抗CD4抗体に留まらず、現在の医学では治療法が見つからない患者に治療効果が得られる画期的新薬の開発を目指す。

IT1208/抗CD4抗体の仕組み



マウス腎細胞がんモデル実験(Renca)



会社概要

設立 2012年4月2日
本社 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ内
TEL : 03-3830-0816
資本金 3億9,450万円
代表取締役社長 (CEO,CTO) 伊藤 哲氏